

2008年7月6日

中部大学総合工学研究所 教授 武田 邦彦 様  
株式会社 洋泉社 代表取締役会長 藤森建二様  
代表取締役社長 石井慎二様

『環境問題はなぜウソがまかり通るのか』に関して

標記の本に関する当団体の申し入れに対し、平成20年5月28日付けで返信をいただきましたが、遺憾ながら当方の申し入れの主旨をご理解頂けなく、何一つお答えいただけていませんので、再度お送りさせていただきます。

標記の本の179頁に掲載されているグラフの出典に関し、キャプションでは「古紙問題市民行動ネットワーク」と記されておりますが、当団体がホームページに掲載していますグラフは「新聞低値」「新聞高値」「雑誌低値」「雑誌高値」「ダンボール低値」「ダンボール高値」の6種類の価格を6本の線で表した「過去24年間の古紙価格の推移」であり、本に掲載されているような「古紙価格平均値の推移」とは全く異なるグラフで、「古紙再生促進センターのデータから作成」とその作成の責任を明示しております。

古紙には「新聞」「雑誌」「ダンボール」「上白」「中白」「模造」など多数の種類があり、それぞれの種類によって発生量もかなり異なり、その価格も変動することが判明しております。そこで、古紙のすべてを単純に平均化して価格の「平均値」を出すことは不適切であり、当団体ではそのような平均値のグラフを作成することはありません。

著者ならびに貴社が、そうした事実を確認することなく、根拠不明の不適切なグラフを、あたかも当団体が作成したかのように表示して掲載されていることは、当団体の信用に関わるものとして許容できるものではありません。

改めて抗議すると共に、この件について、著者・武田邦彦氏と出版社・株式会社洋泉社が、以下の措置をとるよう要求します。

1. 当団体の名をかたり、当団体の信用を著しく毀損したことに謝罪すること
2. 当該書籍を速やかに回収すると共に、該当箇所を訂正すること
3. 当団体への謝罪及び回収と訂正に関する措置について、全国紙2紙以上に掲載すること

上記の件について、7月31日までにご回答をお願いいたします。ご回答は、当団体のHPおよび通信に掲載させていただきます。

期日までに回答がない場合は、しかるべき措置をとらせていただきます。

古紙問題市民行動ネットワーク 代表 中村 正子  
〒169-0051 東京都新宿区西早稲田1-9-19-207 日本消費者連盟内